

2020年3月2日

各位

会社名 株式会社大和証券グループ本社
代表者名 執行役社長 中田誠司
(コード番号 8601 東証・名証(第1部))

全社員へのテレワーク制度の導入について

大和証券グループ(以下、当社)は、金融・資本市場のパイオニアとしてお客様本位に根差し、付加価値の高いソリューションと新たな価値の提供を通じ、お客様資産の拡大と日本経済を牽引する企業の成長の好循環の実現を目指しております。

今回、育児や介護、治療等と両立しながら働き続けることを可能にする「WLBテレワーク」、災害時等でも業務を継続することを可能にする「BCPテレワーク」、移動時間や空き時間を有効活用するための「生産性テレワーク」を大和証券の営業部門を含む全ての部門を対象として導入いたします。

「仕事と介護」および「がん治療」との両立を目的として、2017年12月に「在宅勤務制度」を開始しましたが、全社員への2in1端末の導入完了を機に、「WLBテレワーク」「BCPテレワーク」「生産性テレワーク」制度を新設し、ライフステージに応じた多様な働き方を実現するとともに、最も生産性が高まる働き方が可能な体制となります。

今後も多様な人材が能力を最大限発揮できる環境をさらに整備することにより、『生産性向上』『個人・法人のお客様への更なるサービス向上』につなげてまいります。

- ▶ **WLBテレワーク：**
育児や介護、治療等の事由により“働きたい”にもかかわらず“休まざるを得ない”社員が“両立しながら働き続ける”ことが可能となります
- ▶ **BCPテレワーク：**
大雨や台風等の災害時の交通機関への影響がある場合等でも業務が継続可能となります
- ▶ **生産性テレワーク：**
自宅から直接お客様を訪問の方が効率的な場合や、出張・遠方への外交の際に、移動時間や空き時間を有効活用することにより生産性向上を実現します

以上